

## 「豊かな海大阪湾 第21回魚庭の海づくり大会」にブースを出展

○日時 令和5年11月5日（日）10:00～15:00

○場所 岸和田市立浪切ホール祭りの広場

○主催 魚庭の海づくり実行委員会

（大阪府、大阪府漁業協同組合連合会、地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所）

○概要

「魚庭（なにわ）の海づくり大会」は、大阪湾の環境及び漁業に対する市民の理解を深めるため「美しく豊かな大阪湾をみんなの手で取り戻そう」を合言葉に平成14年度から開催されているイベントです。大漁旗デザインコンクール表彰式、ステージイベント、クイズラリー、ワークショップ、生き物観察など、大人から子供までが楽しめる様々なイベントが企画されており、今年度はCIFER・コアでもパネルの展示ブースを出展しました。

展示ブースでは、人の手でアマモを増やす方法を説明したパネルとNPO 法人大阪海さくらにご提供いただいた「アマモ育苗キット」、岸和田市で開催している生き物観察イベント「人工干潟から始めるSDGs活動」の紹介パネルなどを展示するとともに、アンケートを行いました。

当日は3連休の最終日で天気もよく、会場には子供連れなど多くの方が来場されました。CIFER・コアの展示ブースも盛況で、お礼に用意していたノベルティー100個も昼を待たずになくなってしまったという状況でした。

アンケートでは「大阪の海がこれからどのような場所になったらいいと思いますか?」という質問に対し、「多くの生き物が棲む自然豊かな場所」が110（52%）、「地元の魚や食材が楽しめる場所」が48（22%）、「マリンスポーツや釣りが楽しめる場所」が37（17%）、「環境や海の生き物について学べる場所」が19（9%）となり、市民の皆様が将来の大阪湾の姿に期待している様子が伺えました。私共CIFER・コアもこの声にさらに応えていかなければならないと意を強くした1日となりました。



▲会場の様子



▲大漁旗デザインコンクール表彰式



▲子どもが楽しく学べる展示が多い



▲CIFER・コアの展示ブース



▲アンケートにも答えていただきました